

<事務局報告>

1. 平成26年度 前期理事会および All About Swine 編集委員会

平成26年7月8日(火) 午前 東京大学山上会館 地階会議室001号室にて理事会を開催した。

出席者(順不同, 敬称略): 小林秀樹, 井上忠恕, 名越仁宣, 園田昭浩, 赤池洋二, 山本孝史, 清水実嗣, 岩村祥吉, 中根 崇, 齊藤政宏, 吉田修作, 浅井鉄夫, 高橋吉男, 宇留野勝好, 佐丸郁雄, 長谷川昌俊, 阿久津史子(事務局)

審議事項 ①平成25年度事業ならびに決算報告, ②平成26年度事業計画ならびに予算案, ③理事変更について討議されそれぞれ理事会で承認した。審議事項①, ②, ③は当日午後の総会に諮られた。

第25回研究会講演内容についても検討され, 後期理事会でさらに内容を詰めることとした。

編集委員会では, All About Swine の45号の内容を協議し, 第24回講演内容のほかにいくつかの原稿を用意することとした。

2. 平成26年度 定期総会

平成26年7月8日(火) 午後 東京大学山上会館大会議室にて定期総会を開催した。

園田副会長を議長に選出し, 平成25年度事業報告, 同決算報告, 平成26年度事業計画・予算案, 理事変更について事務局の説明に基づき審議され, いずれも理事会の原案通り承認された。

1) 平成25年度事業報告

7月8日 午前東京大学山上会館にて理事会, 同日午後同場所にて第23回定期総会および研

究会を行った。研究会では以下5題の講演を行った。①「世界の穀物需給の動向と日本の輸入飼料の現状と見通し」(全農本所畜産生産部穀物課 森 竜二氏) ②「TPPと日本の畜産」(日本農業研究所 服部信司氏) ③「日本SPF豚協会年次報告 平成24年度(2012)」(日本SPF豚協会 藤田世秀氏) ④「オーエスキー病の清浄化対策の経緯と今後について」(農林水産省消費・安全局動物衛生課 大倉達洋氏) ⑤「デンマーク養豚の視察報告(養豚における薬剤使用量低減の現状と背景)」(有豊浦獣医科クリニック 大井宗孝氏)

9月に All About Swine 43号を発刊。10月に第1回サルモネラ小委員会, 11月に後期理事会を開催。平成26年2月に All About Swine 44号を発刊した。

2) 平成25年度決算報告(別表参照)

3) 平成26年度事業計画

7月8日 午前 理事会, 同日午後 第24回日本SPF豚研究会 総会 講演会。

9月に All About Swine 45号(研究会講演内容主体) 発刊予定。

11月に後期理事会。2月に All About Swine 46号発刊予定。

4) 平成26年度予算(別表参照)

5) 理事退任および交代

退任理事 伊東 祐孝氏

新任理事 長谷川 昌俊氏

(静岡県畜産技術研究所)

3. 第24回日本SPF豚研究会

以下4題の講演を行った。①「ハイヘルス養豚は飼養衛生管理から」(元東京農業大学 山本孝

史氏) ②「日本 SPF 豚協会年次報告 平成 25 年
度 (2013)」(日本 SPF 豚協会 藤田世秀氏) ③「豚
のウイルス性下痢症」(農研機構動物衛生研究所
北海道支所 恒光 裕氏) ④「=今回の豚流行性
下痢 (PED) =分娩舎における母豚と子豚の臨

床症状と PED ウイルスの体内動態」(鹿児島大学
共同獣医学部 出口栄三郎氏) 講演の内容は All
About Swine 45 号に掲載予定。

／以上

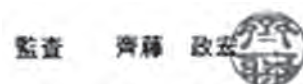
平成 25 年度決算報告書

日本 S P F 豚研究会

平成 26 年 7 月 8 日

	25 年度予算額 (円)	25 年度決算額 (円)	備 考
(収入の部)			
前 年 度 繰 越 分	735,244	735,244	
会 費 正 会 員	400,000	346,000	
会 員 賛 助 会 員	240,000	220,000	
広 告 料	800,000	732,376	AAS 42, 43 号分
預 金 利 息	10	6	
雑 収 入	0	11,875	
収入合計	2,175,254	2,045,501	
(支出の部)			
会 誌 原 稿 料	400,000	420,000	AAS 43, 44 号分
会 誌 編 集 料	120,000	120,000	同
会 誌 印 刷 代 ・ 送 料	650,000	707,610	同
講 演 会 謝 礼	110,000	55,000	3 名講演料, 旅費
研 究 会 開 催 費	300,000	79,620	第 23 回研究会, 施設使用料, お茶ほか
会 議 費	100,000	68,186	施設使用料, 弁当代など
通 信 費	80,000	63,105	モバイル通信費, 切手, 現金書留など
事 務 費	40,000	1,980	サーバー使用料, コピー代, ラベル代, 封筒代
雑 費	25,000	9,450	振込手数料
予 備 費	350,254	0	
(支出小計)	2,175,254	1,524,951	
次年度繰越金	0	520,550	
支出合計	2,175,254	2,045,501	

* 研究会開催基金として 1,500 千円を別会計とする。
 会計監査の結果収支が適正であったことを認めます。
 平成 26 年 6 月 2 日



上記以外に未収金として ￥460,688 - (2 月発刊 AAS 44 号分広告料) があります。

平成 26 年度予算

日本 S P F 豚研究会
平成 26 年 7 月 8 日

	26 年度予算額 (円)	備 考
(収入の部)		
前年度繰越分	520,550	
年会費正会員	400,000	200 名
会員賛助会員	320,000	16 社
広告料	900,000	AAS No.44, 45 号分
利息	10	
雑収入		
収入合計	2,140,560	
(支出の部)		
会誌原稿料	400,000	AAS No.45, 46 号
会誌編集料	120,000	同
会誌印刷代・送料	650,000	同
講演会謝礼	300,000	第 24 回研究会
研究会開催費	100,000	同上
会議費	100,000	
通信費	50,000	切手代など
事務費	40,000	コピー代, 封筒ほか
雑費	35,000	振り込み手数料
予備費	345,560	
(支出小計)	2,140,560	
次年度繰越金	0	
支出合計	2,140,560	

* 研究会開催基金として 1,500 千円を別会計とする。

* 科目間の流用を認める。